

「加賀市子ども・子育て支援ニーズ調査」《対象：就学前児童の保護者》

お住まいの地域についてうかがいます

問 1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | | | | |
|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 錦城 | 2. 錦城東 | 3. 緑丘 | 4. 三木 | 5. 三谷 | 6. 南郷 | 7. 橋立 |
| 8. 黒崎 | 9. 片山津 | 10. 金明 | 11. 湖北 | 12. 動橋 | 13. 分校 | 14. 作見 |
| 15. 山代 | 16. 庄 | 17. 東谷口 | 18. 勅使 | 19. 山中 | 20. 河南 | 21. 菅谷 |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問 2 宛名のお子さんの生年月を□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）

平成 □□年 □□月生まれ

問 3 あなたのお子さんは何人いらっしゃいますか。

それぞれのお子さんの生年月も合わせて□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）

お子さんの数

人



1番上の子	平成 □□年 □□月生
上から2番目の子	平成 □□年 □□月生
上から3番目の子	平成 □□年 □□月生
上から4番目の子	平成 □□年 □□月生
上から5番目の子	平成 □□年 □□月生
上から6番目の子	平成 □□年 □□月生

問 4 宛名のお子さんからみた世帯構成について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|-----------|-----------|------------------|-----------|-----------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 兄弟姉妹 | 4. 祖父（父方） | 5. 祖母（父方） |
| 6. 祖父（母方） | 7. 祖母（母方） | 8. 父親または母親が単身赴任中 | 9. その他（ ） | |

問 5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問 6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

当てはまる番号1つに○をつけてください。※配偶者とは結婚している相手方のことをいいます。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問 7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む。）を主に行っているのはどなたですか。

お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

問 8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む。）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 保育園	4. 幼稚園
5. その他（ ）			

問 9 両親以外で、日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「1」～「4」を選んだ方は、預かってもらうことに関する負担の状況について当てはまる記号すべてに○をつけてください。

預かってもらえる人の有無		預かってもらうことに関する状況 【複数選択可】
1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる。	➔	ア. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる。
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる。		イ. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である。 ウ. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である。 エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい。 オ. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか少し不安がある。 カ. その他（ ）
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる。	➔	ア. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる。
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる。		イ. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である。 ウ. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である。 エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい。 オ. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか少し不安がある。 カ. その他（ ）
5. いずれもない。		

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む。）をする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。ある場合は、相談先は誰（どこ）ですか。

相談先の有無 【1つ選択】	相談相手（場所） 【複数選択可】
1. いる／ある	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> 1. 祖父母等の親族 3. 近所の人 5. 保健所・保健センター 7. 幼稚園教諭 9. かかりつけの医師 11. その他（ </div> <div style="width: 48%;"> 2. 友人や知人 4. 子育て支援施設・NPO 6. 保育士 8. 民生委員・児童委員 10. 市役所の子育て関連担当窓口) </div> </div>
2. いない／ない	

問 11 子育て（教育を含む。）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など。）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む。）についてお答えください。【父子家庭の場合は記入不要です。】

問 1 2 母親の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。時間は、（例）09時～18時のように24時間制で□内に数字を記入してください。（数字は1枠に1字）

母親の就労状況【1つ選択】		就労時間【数字を記入】	
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない。 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である。 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない。 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である。	➔	1週当たり	□日
		1日当たり	□□時間
		家を出る時間	□□時□□分
		帰宅時間	□□時□□分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない。 6. これまで就労したことがない。			

問 1 2-1 問1 2で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している。）に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある。
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない。
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望。
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい。

問 1 2-2 問1 2で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内に数字を記入してください。（数字は1枠に1字）

1. 就労の予定はない。			
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい。			
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい。			
→希望する就労形態			
<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">[</td> <td style="padding: 0 10px;"> ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日 1日当たり □□時間 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">]</td> </tr> </table>	[ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日 1日当たり □□時間]
[ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日 1日当たり □□時間]	

父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む。）についてお答えください。【母子家庭の場合は記入不要です。】

問 13 父親の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。また、育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。時間は、(例) 09時～18時のように24時間制で□内に数字を記入してください。(数字は1枠に1字)

父親の就労状況 【1つ選択】		就労時間 【数字を記入】	
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない。	➔	1週当たり	□日
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である。		1日当たり	□□時間
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない。		家を出る時間	□□時□□分
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である。		帰宅時間	□□時□□分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない。 6. これまで就労したことがない。			

問 13-1 問13で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

<p>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある。</p> <p>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない。</p> <p>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望。</p> <p>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい。</p>
--

問 13-2 問13で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内に数字をご記入ください。(数字は1枠に1字)

<p>1. 就労の予定はない。</p> <p>2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい。</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい。 →希望する就労形態</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 4em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="text-align: center;"> <p>ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）</p> <p>イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）</p> <p>→1週当たり □日 1日当たり □□時間</p> </div> <div style="font-size: 4em; margin-left: 10px;">}</div> </div>
--

※ここでいう「定期的な保育・教育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、保育園や幼稚園など、問14-1 に示した事業が含まれます。

問 14 宛名のお子さんは現在、保育園や幼稚園などの「定期的な保育・教育の事業」を利用されていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問14-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問14-8 へ |
|---------------------|----------------------|

問 14-1～問14-7 は、問14 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 14-1 宛名のお子さんは、平日どのような保育・教育の事業を利用していますか。

年間を通じて「定期的に」利用している事業に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1. 保育園
(国が定める最低基準に適合した施設で
都道府県等の認可を受けた定員20人
以上のもの) | 2. 幼稚園
(通常の就学時間の利用) |
| 3. 認可保育園幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業) | 4. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 5. その他の認可外の保育施設 | 6. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) |
| 7 その他 () | |

問 14-2 平日に定期的に利用している保育・教育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に数字で記入してください。

(数字は1枠に1字)。時間は、(例)09時～18時のように24時間制で記入してください。

(1) 現在

1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時 ~ □□時)

(2) 希望

1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時 ~ □□時)

問 14-3 現在、利用している保育・教育事業の実施場所についてうかがいます。

「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

- | | |
|---------|---------|
| 1. 加賀市内 | 2. 他の市町 |
|---------|---------|

問 14-4 あなたのお子さんを、保育・教育の事業施設に送迎をしている方は主にどなたですか。また、その移動方法は何ですか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。

「7. その他」を選んだ方は()に具体的な方法を記入してください。

<送り>

〈誰が(宛名のお子さんからみた関係)〉

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖母・祖父 5. 兄弟姉妹 6. 親戚
7. その他()

〈移動方法〉

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 公共交通 5. 専用送迎バス・タクシー
6. その他()

<迎え>

〈誰が(宛名のお子さんからみた関係)〉

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖母・祖父 5. 兄弟姉妹 6. 親戚
7. その他()

〈移動方法〉

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 公共交通 5. 専用送迎バス・タクシー
6. その他()

問 14-5 お子さんの送迎の所要時間は、およそ何分ですか。また、許容できる時間は何分ぐらいですか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。(現在行っている送迎方法でお考えください。)

〈現在の送迎の所要時間〉

1. 5分未満 2. 5～9分 3. 10～19分 4. 20～29分 5. 30分以上

〈送迎の許容時間〉

1. 5分未満 2. 5～9分 3. 10～19分 4. 20～29分 5. 30分以上

問 14-6 平日に定期的に保育・教育の事業を利用されている理由についてうかがいます。

主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため。

2. 子育て(教育を含む。)をしている方が現在就労している。

3. 子育て(教育を含む。)をしている方に就労予定がある/求職中である。

4. 子育て(教育を含む。)をしている方が家族・親族などを介護している。

5. 子育て(教育を含む。)をしている方が病気や障がいがある。

6. 子育て(教育を含む。)をしている方が学生である。

7. その他()

問 14-7 現在の保育・教育事業施設を選んだ理由について、当てはまる番号に3つまで○をつけください。

1. 自宅が一番近いから。
2. 職場の近くだから。
3. 住んでいる小学校区内だから。
4. 兄弟姉妹が通っているから。
5. 近所のお友達が多く入園しているから。
6. 送迎者（祖父母など。）が近くに住んでいるから。
7. 通園バスが運行されており送迎があるから。
8. 保育士の人柄や対応に信頼感があるから。
9. 施設・設備などの充実度・安全面がよかったから。
10. 延長保育を必要としているから。
11. 乳児保育を必要としているから。
12. 保育に特徴があって内容が良いと思うから。
13. 土曜日の午後も保育しているから。
14. その他（）

問 14-8 問14で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない。
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている。
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている。
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない。
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない。
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない。
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない。
8. 子どもがまだ小さいため。(歳くらいになったら利用しようと考えている。)
9. その他（）

問 15 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の保育・教育の事業として、「定期的に」利用したいと考えるものについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。保育園の場合、世帯の所得税等に応じた保育料が設定されています。

1. 保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	2. 幼稚園 (通常の就学時間の利用)
3. 認可保育園幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	6. その他の認可外の保育施設
7. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	8. その他 ()

問 16 すべての方にうかがいます。子どもの健やかな育ちにとって、同年齢や異なる年齢の友達と主体的に関わることが大切です。集団生活は人との関わりが深まり、主体性や社会性の芽生えを促します。現在、利用している、利用していないにかかわらず、4・5歳児の保育園や幼稚園等の同年齢児童数について、何人が適当だと思えますか。当てはまるもの1つに○をつけください。

1. 5人以下	2. 6~10人	3. 11~20人	4. 21~30人	5. 31人以上
---------	----------	-----------	-----------	----------

問 17 保育・教育の事業に何を求めますか。あてはまるもの3つに○をつけてください。

1. 一人ひとりを大切にしたいきめ細かい関わり	2. 様々な活動を取り入れた特色ある保育や教育
3. 職員の人柄や対応と信頼感	4. 遊具や設備の充実
5. 集団遊びで育つ自主性や協調性、社会性	6. 保育や教育内容の充実
7. 育児相談や園開放等の支援	
8. その他(例:保育時間、保育内容等)	

問 18 宛名のお子さんは、現在、「つどいの広場」「子育て支援センター」（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、子育て情報を受けたりする場です。）を利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）

1. 利用している

1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度

2. 利用していない

問 19 問18のような事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい。

1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい。

1週当たり 更に □回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない。

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑤の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①妊娠期パパママ教室、子育て教室 ※1	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③保育園や幼稚園の園等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④市役所の相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤子育てハンドブック、すこやかだより	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※1 妊娠期パパママ教室…健やかな出産を迎え、楽しんで育児ができるように、妊婦と父親・パートナーを対象に行う教室です。

子育て教室…「7か月児離乳食教室」「10か月児子育て教室」があります。

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な保育・教育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。）「2」または「3」を選んだ方は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制で□内に数字を記入してください。（数字は1枠に1字）

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、保育園、幼稚園、認可外保育施設などにおいて実施する預かり事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない。	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. ほぼ毎週利用したい。		
3. 月に1～2回は利用したい。		

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない。	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. ほぼ毎週利用したい。		
3. 月に1～2回は利用したい。		

問 21-1 問21 の(1)または(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため。	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため。
3. 親族の介護や手伝いが必要なため。	4. 息抜きのため。
5. その他 ()	

問 22 幼稚園を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の保育・教育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制で□内に数字を記入してください（数字は1枠に1字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない。	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい。		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい。		

問 22-1 問22 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため。	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため。
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため。	4. 息抜きのため。
5. その他 ()	

問 23 平日の定期的な保育・教育の事業を利用していると答えた保護者の方（問14で1に○をつけた方）にかがいます。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。あった場合、どうされましたか。当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字で記入してください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）（字は1枠に1字）

休んだ有無 【1つ選択】		1年間の対処方法 【複数選択可】	年間日数 【数字を記入】
1. あった	➡	ア. 父親が休んだ。	□ □ 日
		イ. 母親が休んだ。	□ □ 日
2. なかった	➡	ウ. (同居者を含む。) 親族・知人に子どもをみてもらった。	□ □ 日
		エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた。	□ □ 日
		オ. 病児・病後児の保育を利用した。	□ □ 日
		カ. ファミリー・サポート・センターを利用した。	□ □ 日
		キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた。	□ □ 日
		ク. その他 ()	□ □ 日

問 23 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 23-1 その際、できれば病児・病後児のための保育施設を利用したいと思われましたか。思われた場合は希望延べ日数と利用したい事業形態を、思わなかった場合はその理由について、当てはまる番号・記号すべてに○をつけてください。なお、病児・病後児のための事業の利用には、一定の利用料がかかります。また、利用前にかかりつけ医の受診が必要になる場合があります。

病気の際の意向 【1つ選択】			
1. できれば病児・病後児のための保育施設を利用したい。	➡	希望延べ日数 【数字を記入】	<input type="text"/> <input type="text"/> 日←問23でア、イと答えた日数の合計に対して
		希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 保育園や幼稚園等に併設した施設で子どもを保育する事業 イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 ウ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等) エ. その他 ()
2. 利用したいとは思わない。	➡	思わなかった理由 【複数選択可】	ア. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安。 イ. 地域の事業の質に不安がある。 ウ. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない。 エ. 利用料がかかる／高い。 オ. 利用料がわからない。 カ. 親が仕事を休んで対応する。 キ. その他 ()

問 23 で「ウ」から「ク」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 23-2 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」と思われましたか。思われた場合は仕事を休んで看護したい希望延べ日数を□内に数字で記入してください。休んで看護することが難しい場合は、その理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

希望の有無 【1つ選択】			
1. できれば仕事を休んで看護したい。	➡	希望延べ日数 【数字を記入】	<input type="text"/> <input type="text"/> 日←問23でウ～クと答えた日数の合計に対して
2. 休むことは非常に難しい。	➡	難しい理由 【複数選択可】	ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない。 イ. 自営業なので休めない。 ウ. 休假日数が足りないので休めない。 エ. その他 ()

問 24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）

利用の有無 【1つ選択】			年間延べ日数 【数字を記入】	
1. 利用した	➡	利用した事業 【複数選択可】	ア. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
			イ. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長預かり事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日
			ウ. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
			エ. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□ □ 日
			オ. その他 ()	□ □ 日
2. 利用していない	➡	利用しなかった理由 【複数選択可】	ア. 特に利用する必要がない。 イ. 利用したい事業が地域にない。 ウ. 地域の事業の質に不安がある。 エ. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない。 オ. 利用料がかかる／高い。 カ. 利用料がわからない。 キ. 自分が事業の対象者になるのかわからない。 ク. 事業の利用方法(手続き等)がわからない。 ケ. その他 ()	

問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等事業を利用する必要があると思いますか。ある場合は、当てはまる番号・記号すべてに〇をつけ、1年間の希望利用日数（おおよそ）も□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）
事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用希望の有無 【1つ選択】			年間希望延べ日数 【数字を記入】	
1. 利用したい	➔	希望する利用目的 【複数選択可】	ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	□□日
			イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む。）や親の通院 等	□□日
			ウ. 不定期の就労	□□日
			エ. その他（ ）	□□日
	希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 大規模施設で子どもを保育する事業（幼稚園・保育園等） イ. 小規模施設で子どもを保育する事業（つどいの広場等） ウ. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（ファミリーサポートセンター等） エ. その他（ ）		
2. 利用する必要はない				

問 26 この1年間に保護者の用事（冠婚葬祭、家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに〇をつけ、それぞれの日数を□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）

必要性の有無 【1つ選択】	1年間の対処法 【複数選択可】	年間日数 【数字を記入】	
1. あった	➔	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった。	□□泊
		イ. ショートステイ（短期入所生活援助事業）を利用した。	□□泊
		ウ. ファミリー・サポート・センターを利用した。	□□泊
		エ. 仕方なく子どもを同行させた。	□□泊
		オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた。	□□泊
		カ. その他（ ）	□□泊
2. なかった			

問 26 で「1. あった ア.（同居者を含む。）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 26-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を□内に数字で記入してください。また、「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字で記入してください。

時間は（例）09時～18時のように24時間制で記入してください。（数字は一枠に一字）

希望する場所 【複数選択可】	週当たりの希望日数【数字を記入】
	高学年（4～6年生）
1. 自宅	週□日ぐらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週□日ぐらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週□日ぐらい
4. 児童センター	週□日ぐらい
5. 放課後子ども教室	週□日ぐらい
6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）	週□日ぐらい→下校時から□□時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週□日ぐらい
8. その他（ ）	週□日ぐらい

問 29 問27または問28で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号にそれぞれ1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制で□内に記入してください。（数字は1枠に1字）事業の利用には、一定の利用料がかかります。

	利用希望の有無 【1つ選択】	利用希望時間 【数字を記入】
土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい。 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい。 3. 利用する必要はない。	□□時から□□時まで
日・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい。 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい。 3. 利用する必要はない。	□□時から□□時まで
長期休暇 (春・夏・冬休み)	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい。 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい。 3. 利用する必要はない。	□□時から□□時まで

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「3. 取得していない」場合は、その理由に当てはまる番号を下欄から選び、〔 〕内に数字を記入してください。

母親 【1つ選択】	父親 【1つ選択】		
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） 〔 〕 </td> </tr> </table>	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） 〔 〕	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） 〔 〕 </td> </tr> </table>	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） 〔 〕
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） 〔 〕			
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） 〔 〕			

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった。 2. 仕事が忙しかった。 3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった。 4. 仕事に戻るのが難しそうだった。 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった。 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる。 7. 保育園などに預けることができた。 8. 配偶者が育児休業制度を利用した。 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった。 10. 子育てや家事に専念するため退職した。 11. 職場に育児休業の制度がなかった。（就業規則に定めがなかった。） 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった。 13. 育児休業を取得できることを知らなかった。 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した。 15. その他（ ） |
|---|

問 30-1 子どもが原則1歳（保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月。）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置。）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた。 2. 育児休業給付のみ知っていた。 3. 保険料免除のみ知っていた。 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった。
--

問 30で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。⇒ 該当しない方は問31へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した。
2. 現在も育児休業中である。
3. 育児休業中に離職した。 |
|--|

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した。
2. 現在も育児休業中である。
3. 育児休業中に離職した。 |
|--|

問 30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※年度初めでの保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入園した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|--------------------------|-------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった。 | 2. それ以外だった。 |
|--------------------------|-------------|

(2) 父親

- | | |
|--------------------------|-------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった。 | 2. それ以外だった。 |
|--------------------------|-------------|

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）

(1) 母親

実際の取得期間 □ 歳 □□ヶ月

希望 □ 歳 □□ヶ月

(2) 父親

実際の取得期間 □ 歳 □□ヶ月

希望 □ 歳 □□ヶ月

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）希望がない場合は回答の必要はありません。

(1) 母親

□ 歳 □□ヶ月

(2) 父親

□ 歳 □□ヶ月

問 30-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-7 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 希望する保育園に入るため。 | 2. 配偶者や家族の希望があったため。 |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため。 | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため。 |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 希望する保育園に入るため。 | 2. 配偶者や家族の希望があったため。 |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため。 | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため。 |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 希望する保育園に入れなかったため。 | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため。 |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため。 | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため。 |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため。 | |
| 6. その他 () | |

②父親

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 希望する保育園に入れなかったため。 | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため。 |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため。 | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため。 |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため。 | |
| 6. その他 () | |

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が低い					満足度が高い
1	2	3	4	5	

上記の番号に○をつけた理由を記入してください。

()

問 32 最後に、加賀市の保育・教育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

※加賀市に転入された方は、他市との違いから気づかれたご意見もお書きください。

【転入された方へ】

いつ頃転入されましたか。

□□□□年□月頃

転出の予定はありますか。

1. ある 2. なし 3. その他()

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

「加賀市子ども・子育て支援ニーズ調査」《対象：小学生の保護者》

お住まいの地域についてうかがいます

問 1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | | | | |
|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 錦城 | 2. 錦城東 | 3. 緑丘 | 4. 三木 | 5. 三谷 | 6. 南郷 | 7. 橋立 |
| 8. 黒崎 | 9. 片山津 | 10. 金明 | 11. 湖北 | 12. 動橋 | 13. 分校 | 14. 作見 |
| 15. 山代 | 16. 庄 | 17. 東谷口 | 18. 勅使 | 19. 山中 | 20. 河南 | 21. 菅谷 |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問 2 宛名のお子さんの学年を□内に数字で記入してください（数字は1 枠に1 字）。

小学校 □ 年生

問 3 あなたのお子さんは何人いらっしゃいますか。

それぞれのお子さんの生年月も合わせて□内に数字で記入してください（数字は1 枠に1 字）。

お子さんの数

人



1 番上の子	平成 □ □ 年 □ □ 月生
上から 2 番目の子	平成 □ □ 年 □ □ 月生
上から 3 番目の子	平成 □ □ 年 □ □ 月生
上から 4 番目の子	平成 □ □ 年 □ □ 月生
上から 5 番目の子	平成 □ □ 年 □ □ 月生
上から 6 番目の子	平成 □ □ 年 □ □ 月生

問 4 宛名のお子さんからみた世帯構成について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|-----------|-----------|------------------|-----------|-----------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 兄弟姉妹 | 4. 祖父（父方） | 5. 祖母（父方） |
| 6. 祖父（母方） | 7. 祖母（母方） | 8. 父親または母親が単身赴任中 | 9. その他（ ） | |

問 5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問 6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

当てはまる番号 1 つに○をつけてください。※配偶者とは結婚している相手方のことをいいます。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問 7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む。）を主に行っているのはどなたですか。

お子さんからみた関係で当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む。）についてお答えください。【父子家庭の場合は記入不要です。】

問 8 母親の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。時間は、(例) 09時～18時のように24時間制で□内に数字を記入してください(数字は1枠に1字)。

母親の就労状況【1つ選択】		就労時間【数字を記入】	
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない。	➔	1週当たり	□日
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である。		1日当たり	□□時間
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない。		家を出る時間	□□時□□分
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である。		帰宅時間	□□時□□分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない。			
6. これまで就労したことがない。			

問 8-1 問8で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある。
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない。
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望。
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい。

問 8-2 問8で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内に数字を記入してください(数字は1枠に1字)。

1. 就労の予定はない。			
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい。			
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい。			
→希望する就労形態			
<table style="border: none;"> <tr> <td style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;"> ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日 1日当たり □□時間 </td> <td style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>	{	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日 1日当たり □□時間	}
{	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日 1日当たり □□時間	}	

父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。【母子家庭の場合は記入不要です。】

問 9 父親の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。また、育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。時間は、(例) 09時～18時のように24時間制で□内に数字を記入してください。(数字は1枠に1字)

父親の就労状況 【1つ選択】	就労時間 【数字を記入】								
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない。 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である。 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない。 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である。	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="956 499 1171 595">1週当たり</td> <td data-bbox="1171 499 1493 595">□日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="956 595 1171 692">1日当たり</td> <td data-bbox="1171 595 1493 692">□□時間</td> </tr> <tr> <td data-bbox="956 692 1171 808">家を出る時間</td> <td data-bbox="1171 692 1493 808">□□時□□分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="956 808 1171 904">帰宅時間</td> <td data-bbox="1171 808 1493 904">□□時□□分</td> </tr> </table>	1週当たり	□日	1日当たり	□□時間	家を出る時間	□□時□□分	帰宅時間	□□時□□分
1週当たり	□日								
1日当たり	□□時間								
家を出る時間	□□時□□分								
帰宅時間	□□時□□分								
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない。 6. これまで就労したことがない。									

問 9-1 問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある。 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない。 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望。 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい。

問 9-2 問9で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内に数字をご記入ください。(数字は1枠に1字)

1. 就労の予定はない。 2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい。 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい。 →希望する就労形態 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td data-bbox="528 1682 1347 1827"> ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日 1日当たり □□時間 </td> </tr> </table>	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日 1日当たり □□時間
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり □日 1日当たり □□時間	

問 10 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

①～⑤の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①妊娠期パパママ教室、子育て教室 ※1	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③保育園や幼稚園の園等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④市役所の相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤子育てハンドブック、すこやかだより	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※1 妊娠期パパママ教室…健やかな出産を迎え、楽しんで育児ができるように、妊婦と父親・パートナーを対象に行う教室です。

子育て教室…「7か月児離乳食教室」「10か月児子育て教室」があります。

問 11 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校を休まなければならなかったことはありますか。

あった場合、行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字で記入してください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は1枠に1字）

休んだ有無 【1つ選択】		1年間の対処方法 【複数選択可】	年間日数 【数字を記入】
1. あった	➡	ア. 父親が休んだ。	□ □ 日
		イ. 母親が休んだ。	□ □ 日
2. なかった	➡	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった。	□ □ 日
		エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た。	□ □ 日
		オ. 病児・病後児の保育を利用した。	□ □ 日
		カ. ファミリー・サポート・センターを利用した。	□ □ 日
		キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた。	□ □ 日
		ク. その他 ()	□ □ 日

問 11 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 11-1 その際、できれば病児・病後児の施設やファミリー・サポート・センターを利用したいと思われましたか。思われた場合は希望延べ日数と利用したい事業形態を、思わなかった場合はその理由について、当てはまる番号・記号すべてに○をつけてください。なお、病児・病後児のための事業の利用には、一定の利用料がかかります。また、利用前にかかりつけ医の受診が必要となる場合があります。

病気の際の意向 【1つ選択】			
1. できれば病児・病後児の施設を利用したい。	➡	希望延べ日数 【数字を記入】	<input type="text"/> <input type="text"/> 日←問11でア、イと答えた日数の合計に対して
		希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 小児科で併設した施設で子どもを保育する事業。 イ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業。 (例：ファミリー・サポート・センター等) ウ. その他 ()
2. 利用したいとは思わない。	➡	思わなかった理由 【複数選択可】	ア. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安。 イ. 地域の事業の質に不安がある。 ウ. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間など)がよくない。 エ. 利用料がかかる/高い。 オ. 利用料がわからない。 カ. 親が仕事を休んで対応する。 キ. その他 ()

問 11 で「ウ」から「ク」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 11-2 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」と思われましたか。思われた場合は仕事を休んで看護したい希望延べ日数を□内に数字で記入してください。休んで看護することが難しい場合は、その理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

希望の有無 【1つ選択】			
1. できれば仕事を休んで看護したい。	➡	希望延べ日数 【数字を記入】	<input type="text"/> <input type="text"/> 日←問11でウ～クと答えた日数の合計に対して
2. 休んでみることは非常に難しい。	➡	難しい理由 【複数選択可】	ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない。 イ. 自営業なので休めない。 ウ. 休暇日数が足りないので休めない。 エ. その他 ()

問 12 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

ある場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）

利用の有無 【1つ選択】			年間延べ日数 【数字を記入】	
1. 利用した	➡	利用した事業 【複数選択可】	ア. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
			イ. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□ □ 日
			ウ. その他 ()	□ □ 日
2. 利用していない	➡	利用しなかった理由 【複数選択可】	ア. 特に利用する必要がない。 イ. 利用したい事業が地域にない。 ウ. 地域の事業の質に不安がある。 エ. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない。 オ. 利用料がかかる／高い。 カ. 利用料がわからない。 キ. 自分が事業の対象者になるのかわからない。 ク. 事業の利用方法(手続き等)がわからない。 ケ. その他 ()	

問 13 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、下記の事業を利用したいと思うものをお答えください。なお、ある場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）
事業の利用には、一定の利用がかかります。

利用希望の有無 【1つ選択】			年間日数 【数字を記入】	
1. 利用したい	➔	希望する利用目的 【複数選択可】	ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	□ □ 日
			イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	□ □ 日
			ウ. 不定期の就労	□ □ 日
			エ. その他（ ）	□ □ 日
		希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業） イ. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業） ウ. その他（ ）	
2. 利用する必要がない				

問 14 この1年間に保護者の用事（冠婚葬祭、家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）
あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を□内に数字で記入してください。

必要性の有無 【1つ選択】		1年間の対処法 【複数選択可】	年間日数 【数字を記入】
1. あった	➔	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった。	□ □ 泊
		イ. ショートステイ（短期入所生活援助事業）を利用した。	□ □ 泊
		ウ. ファミリー・サポート・センター を利用した。	□ □ 泊
		エ. 仕方なく子どもを同行させた。	□ □ 泊
		オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた。	□ □ 泊
		カ. その他（ ）	□ □ 泊
2. なかった			

問 14 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えられた方にうかがいます。

問 14-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

宛名のお子さんが小学校1～3年生の方にはうかがいます。⇒ **小学4年生以上の方は問16へ**

問 15 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を□内に数字でご記入ください。

また、「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」の場合には、利用する時間も□内に数字で記入してください。時間は（例）09時～18時のように24時間制で記入してください。（数字は1枠に1字）

過ごす場所 【複数選択可】	週当たりの日数【数字を記入】
	低学年（1～3年生）
1. 自宅	週□日ぐらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週□日ぐらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週□日ぐらい
4. 児童センター	週□日ぐらい
5. 放課後子ども教室 ※1	週□日ぐらい
6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）	週□日ぐらい→下校時から□□時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週□日ぐらい
8. その他（ ）	週□日ぐらい

※1 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 18 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が低い。					満足度が高い。
1	2	3	4	5	

上記の番号に○をつけた理由を記入してください。

[]

問 19 宛名のお子さんが保育園・幼稚園に通っている時、どのようなサービスが必要だと思いましたか。具体的に記入してください。

[]

問 20 最後に、加賀市の教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、
ご自由にお書きください。

※加賀市に転入された方は、他市との違いから気づかれたご意見もお書きください。

【転入された方へ】
いつ頃転入されましたか。 □□□□年□月頃
転出の予定はありますか。 1. ある 2. なし 3. その他（ ）

調査にご協力いただき、ありがとうございました。